

## 令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	訪日外国人旅行者にとって魅力ある観光地づくり事業
事業主体 (連絡先)	魅力ある観光地づくり実行委員会 090-4666-3954 (橋本)
事業区分	(6) ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,452,700円 (うち支援金: 2,762,000円)

### 事業内容

#### 1. 外国人旅行者向け「観光情報発信の瓦版」配布事業

外国人旅行者向けに松本の体験プログラムの案内が掲載された「瓦版」を制作。  
「瓦版」は下記場所にて配布を行った。

##### 【瓦版制作】

納品日 : 令和元年10月20日 20,000部  
配布期間 : 令和元年10月20日～令和2年3月13日

##### 【瓦版配布場所】

- ・メディアガーデン
- ・松本市内観光案内所
- ・松本駅前ホテル、浅間温泉、美ヶ原温泉
- ・松本市内のゲストハウス 3軒
- ・タイ (バンコク) での旅行博 (2019年11月)
- ・東京駒場での「三ツ星海道旅行博」 (2020年2月)



メディアガーデンでの設置

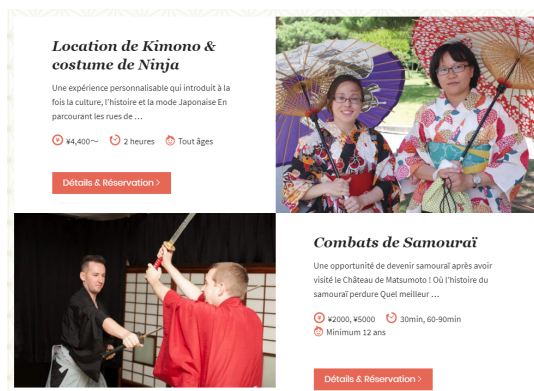
#### 2. 外国人旅行者向け観光WEBサイト (継続)

URL <https://matsumotoexp.com/>

平成30年度実施に引き続き、松本市周辺の体験プログラムをWEBサイトにて紹介。引き続き予約ができるものとした。

フランス語、中国語を加えた内容で、幅広い国からの来訪に対応できるようにした。

体験プログラムも数を増やし、内容としては充実した。



フランス語サイト

#### 3. WEBサイトの告知 (WEBサイトへの誘導広告)

上記のWEBサイトを外国人旅行者が見る「Japan Guide」という日本を紹介するサイトに広告を掲載し、ホームページの認知獲得を図った。

また、facebookでもターゲットを絞り込んだ広告を行い、「旅ナカ」での情報発信を行い、多くの方の閲覧を目指した。Facebook絞りこみ: 長野県にいる外国人 (旅行者・居住者)

## 事業効果

①2018年10月からWEBサイトを開設、同時に広告展開、facebook広告をしたことによる効果で、2019年3月までに月平均39件ほどの体験の予約を受けることができた。(2018年度実施)

2019年の元気づくり支援金の採択を受け、WEB広告、facebook広告を実施したところ、より多くの反響があり、2019年8月は102件の体験予約を受けることができた。  
※数字については別途表示。

2018年度からの継続、2019年の取組みが重なり、体験していただけた数字が増えたことは効果があった。

②WEBサイトについては、2018年の英語に続き、フランス語、中国語に対応することができ、多くの外国人旅行者が見てもわかりやすいサイトになった。

体験プログラムの周知はある程度図れたが、手数料収入ということではまだまだ課題が残った。  
「そば打ち体験」は人気のプログラムであるが、ここからの手数料収入がないこと。そして人気のある「味噌蔵」「三味線」のプログラムの金額が1,000円程度で10%手数料でも100円程度ということ。この2点からも手数料収入で活動していくにもなかなか厳しいものがあった。

### 【目標・ねらい】

①外国人旅行者への「旅マエ」  
「旅ナカ」での情報発信

### ※自己評価【B】

#### 【理由】

この事業を通じ外国人旅行者の宿泊数を増やせたかどうかはわからないが、実際に体験の予約がとれていることから、滞在期間は多くなっているのではないかと感じた。  
まだまだ単体での申込が多いので、ストーリー性を持たせて、さらに多くの体験をしていただければ、さらに効果がでたのではないかと感じた。

## 今後の取組み

### ●WEBサイトによる「体験」を情報発信

2019年度の事業により、英語、フランス語、中国語という3つの言語に対応できていることから、引き続き情報発信、予約受付という流れは次年度も継続して行い、より多くの方々に体験を通じ、松本の魅力を知ってもらい、連泊につなげていきたい。

### ●長野県その他地域との連携

白馬エリアでも瓦版を設置してPRに努めたが、冬場に白馬にきている外国人旅行者を松本方面に受け入れたり、夏場に松本城付近の外国人旅行者を、白馬エリアへの送り出しを行ったりと、長野県全体と連携して対応していきたい。

### ●収入の安定化

事業効果にも記載をしたが、人気のある体験プログラムからのお金があまり期待できないため、そのプログラムからの広がりを持つ、期待させるようなプログラムを増やしていきたい。  
例えば、わさびの収穫とそば打ち体験や、サイクリングと農業体験など、ストーリー性のある2つのプログラムを組合せることで、参加者も楽しめ、実行委員会としても収入も増えるようなものを増やしていきたい。